



## 岩手県におけるチュウブヒメマルクビゴミムシの記録

A new distributional record of *Nebria (Falcinebria) niohozana* Bates, 1883  
(Coleoptera, Carabidae) from Iwate Prefecture, Honshû, Japan

中屋直哉<sup>1</sup>  
Naoya NAKAYA<sup>1</sup>

**Abstract:** *Nebria (Falcinebria) niohozana* Bates, 1883 is recorded from Mt. Mahirudake, Iwate Prefecture, Honshû, Japan. This is the northernmost collection record of the species and the first record for Iwate Prefecture.

チュウブヒメマルクビゴミムシ *Nebria (Falcinebria) niohozana* Bates, 1883 は、*Nebria reflexa* Bates, 1883 の変種として記載され、後に亜種として扱われるようになったが、Sasakawa (2020) によって現在は独立種とされている。本種の分布は広く、鳥海山（山形県）から白山（石川県）まで記録されている (Sasakawa, 2020)。筆者はこれまで記録がない岩手県で本種を採集したので報告する。

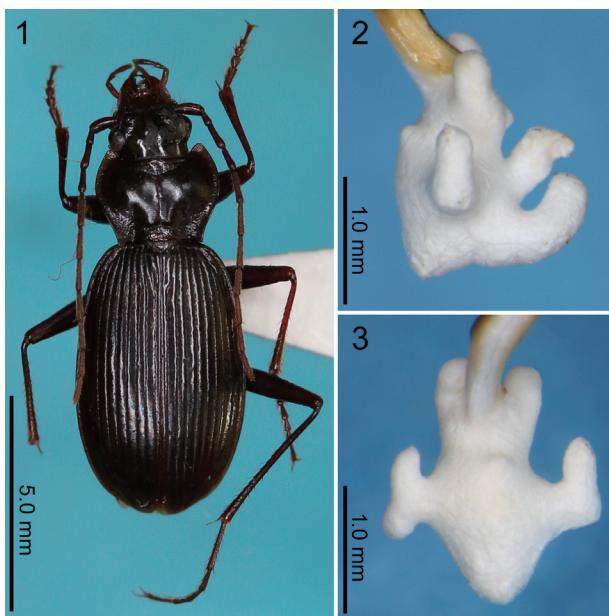


図 1-3 真昼岳産チュウブヒメマルクビゴミムシ雄（1 全形背面、2 雄交尾器内袋右側面、3 同背面）

Figs 1-3 *Nebria niohozana* male from Mt. Mahirudake (1 Habitus dorsal view, 2 Endophallus right lateral view, 3 Endophallus dorsal view)

1 ♂(図 1-3), 岩手県和賀郡西和賀町真昼岳, 3. X. 2018,  
筆者採集 (沢沿いの石起こし), 笹川幸治同定・保管。

今回採集された真昼岳は、鳥海山から約 67 km 離れており、  
本種の最北記録となる。本種は東北地方から中部地方にかけて  
広く分布する可能性が考えられ、*N. reflexa* と同定されていた標本の再検討と分布の空白地域の調査が望まれる。

### 謝辞

同定、写真撮影、文章の添削をしてくださった千葉大学  
教育学部の笹川幸治博士に厚くお礼申し上げる。

### 引用文献

Sasakawa, K., 2020. Taxonomic studies of the ground beetle subgenus *Falcinebria* Ledoux & Roux, 2005 (Coleoptera, Carabidae, *Nebria*) from Honshû, Japan. ZooKeys 902: 37–60.

<sup>1</sup> 東京理科大学先進工学部生命システム工学科 8320080@ed.tus.ac.jp